

### <テーマ>

なぜ若者はインスタ映えを求めるのか

### <研究目的>

Instagramを使用する際の心理状況を知った上、なぜ若者「インスタ映え」を求めるのかについてを知るために行った。

### <研究方法>

研究方法として、京都保健衛生専門学校の看護学科3年課程の1年生と2年生の合計62人の学生を対象とした。今回、私たちの論文は、「投稿の理由」「いいねを押す理由」「インスタ映えを意識した経験の有無」「自身の投稿にいいねをもらった時の感情」の4つの質問から得た結果に焦点を置き、考えた。実施したアンケート調査用紙と調査結果は論文の別紙を参照していただきたい。

### <研究結果>

アンケート調査を実施後、合計62人のアンケート調査結果を集計することができた。「投稿の理由」「いいねを押す理由」「インスタ映えを意識した経験の有無」「自身の投稿にいいねをもらった時の感情」の4つの質問やその質問を導く為の様々な質問に対して、実際にInstagramを使用するのは10代~20代が多いという結果であった。また、「いいね」をもらった後の心境では、「嬉しい」という結果がどの年代においても圧倒的に多いなどの結果が得られた。

### <考察>

研究結果から、Instagramを使用するのは10代~20代が多いということがわかった。またInstagramを使用している目的として、アンケート結果からは10代、20代、30代ともに投稿目的ではなく他者のユーザーの投稿を閲覧する目的が多く、投稿を目的としてInstagramを使用していることは、閲覧目的と比べては多くないことがわかった。ではなぜ人は「いいね」を押すのだろうか。アンケート調査の結果やマズローの欲求段階説を活用し「いいね」を押す理由や感情について考察した。実際、私達の調査結果によると「いいね」をもらった後の心境では、「嬉しい」という結果がどの年代においても圧倒的に多くまた、「いいね」の数が投稿の評価であり、写真そのものが良いのか、悪いのか、「インスタ映え」できているのかは、フォロワーからの「いいね」をもとに決められていると考えられる。「いいね」を貰えることで芽生える

「嬉しい」という感情により、人はとても直接的な形で「誰かが私を承認してくれている」という感情を得ることができる。こうして多くの人から「いいね」という肯定的な反応を受け取ることによって自己評価が上がり、「いいねがいくつあったか」や「フォロワー数が何人になったか」などの、他者の反応を意識すると考えた。

### <結論>

なぜ若者は「インスタ映え」を求めるのかについてアンケート調査を行なった結果、Instagramで写真を投稿して「いいね」を貰うと、他者からの承認を得たという自覚が生まれ承認欲求を満たすことができる。承認欲求を満たすことで自己肯定感を高め存在価値を見出す。そのため、若者は「インスタ映え」を求めるのではないかという結論に至った。しかし承認欲求を求めるが故に、SNSを過剰に使用することで依存してしまい、精神的な病に陥る危険性がある。研究結果からもわかるように、若者の約半数がリサーチ目的としてInstagramを使用しており、このような利便性を損なわないためにも、自らの心理状況を俯瞰することで自己の傾向を追求していく必要がある

### <参考文献>

- 1)承認欲求についての心理学的考察-現代の若者とSNSとの関連から- 京都女子大学 現代社会学部 正木大貴
- 2)系統看護学講座：専門分野1 看護学概論 医学書院 2017,3,1
- 3) 承認をめぐる病 日本評論社 斎藤環 2013,12,25